

---

### 3 設 計

**Q-24** フラットデッキ板厚 1.4mm、1.6mm の場合、中間支保工を使用してはいけないか？

**A**

板厚 1.4mm、1.6mm の製品に中間支保工を用いることに問題はありません。

「フラット指針」4章（設計）の「表 4 .1 デッキリブ許容支圧荷重」には、板厚 1.4mm および 1.6mm について、その許容支圧荷重値の掲載がありませんが、これは、同指針適用範囲内で使用する場合、十分な支圧耐力があり検討が不要なためです。

（参考）：「フラット指針」4 .5 b 解説（P.28）から抜粋

・・・なお、表 4 .1 に掲載されていない板厚 1.4mm と 1.6mm の支圧耐力の検討は不要である。理由は、本指針の適用範囲、すなわち、スラブスパン 4.9m 以下かつスラブ厚さ 300mm 以下では、板厚 1.4mm 以上の支圧耐力は十分に大きく、曲げ強度とたわみ量の確認でフラットデッキ型枠の設計が満足できるからである。